

特集

農業水利施設内の

「ゴミ」問題

►シリーズ⑯

あなたは…どう思う？「ゴミ」問題 ～水土里ネット若手女性職員に聞く～



秋田県能代地区土地改良区
赤塚 祐佳さん

以前は粗大ゴミ等、農業水利施設の管理に支障をきたすようなゴミが捨てられていました。しかし、立て看板の設置等による啓発活動により、現在は減少してきています。農業水利施設は洪水防止や、美しい景観の形成等、多面的な役割を担っています。農業に携わる方だけでなく、地域の方々の生活に欠かせない機能を有しているため、1人1人のゴミを無くそうという日々の意識が、農業水利施設の機能を守ることに繋がると考えます。



由利本荘市子吉土地改良区
佐藤 雪絵さん

農業水利施設内のゴミは管轄の水土里ネットで対応しなければならず、撤去の経費や人件費は賦課金として組合員に負担を強いる事になります。しかし、実際にゴミを投棄しているのは、農業に従事する組合員ではなく、意識の低い地元住人だと思います。いくら水土里ネットが呼びかけても、結局は水土里ネットという組織も知らない人には届かないと思うので、県や市などの行政と一緒にやって取り組む必要があると思います。



平鹿町土地改良区
加藤 円さん

農業水利施設にゴミが詰まれば、水の流れが悪くなり田んぼへの影響があるだろうし、川や水路に住む生物にも悪影響を及ぼしてしまうので、土地改良区としてはゴミを川や水路に捨てないように広報誌等で呼びかけることが大切だと思います。

また、国の農地・水保全管理活動でもゴミのポイ捨て防止看板設置や清掃活動を行っている地区があるので、地域の農地・水活動組織と土地改良区が連携して呼びかけていくことでゴミ削減につながるのではないかでしょうか。



羽後町土地改良区
金子友香理さん

水土里ネット秋田の会報誌やホームページ及びメディアで情報発信が行われていますが、地域の方々に実際に目で見て現状を知つて頂く機会を設けたらいいのではないかと思います。

また、各学校でも環境美化活動が行われていると思うので、農業水利施設内のゴミ処理もその中に取り入れて欲しいと思います。ゴミ問題は簡単に解決するものではありませんが、放っておくとゴミは増える一方なので、今後もこの問題に対して真剣に取り組んでいくべきです。

ご意見をいただきました、水土里ネットの若手女性職員の皆さん、
お忙しいところありがとうございました。

お知らせ
(告知)

水土里ネット秋田からのお願い！

5月30日は「ゴミゼロ」の日

水土里ネットが一丸となり、農業水利施設内の「ゴミ」をなくしましょう。
～日本一綺麗な水で安全・安心な農産物を生産～